

～ 「ポレポレ」の歩みで… ～

2学期も2週目に入りました。夏休みの余韻を残しつつも、子どもたちは少しずつ学校生活のペースを取り戻し、毎日の勉強や運動に前向きに取り組んでいます。ご家庭での日頃のサポートや温かい声かけ、本当にありがとうございます。

少し前にも書きましたが、2学期は日々の学習内容が深まるだけでなく、運動会などの様々な行事への取組により、子どもたちが大きく成長できる機会がたくさん詰まった季節です。「あれもこれも頑張らせたい」「早く成果を出してほしい」と、大人はつい焦ってしまうことがよくあります。しかし、こんな時こそ大切にしたいのが「ポレポレ」という言葉です。スワヒリ語で「ゆっくり」とか「じっくり」の意味をもつ言葉です。

成果を急ぐあまり一歩を大きく踏み出そうとするよりも、自分のペースで「ゆっくり、じっくり」進むこと。一見遠回りに見えても、自分の足で着実に歩んだ一歩こそが、揺るぎない力となって子どもたちに身に付いていきます。学習でいえば、わからない部分をそのままにせず、じっくり考えて理解する面白さを味わう。運動や行事の面でいえば、友だちと力を合わせ、うまくいかない過程も含めて「少しずつ」成長を楽しむ…。

今週も焦らず、ゆっくり、じっくり、子ども達ひとりひとり、それぞれの「ポレポレ」の歩みを温かく見守り、励ましていきたいと思います。引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

西神吉っ子の一コマ



◆お願い◆

先週、兵庫県のヘリコプターによる上空からのパトロールにおいて、高砂市内（高御位山付近）にクマの可能性が高い熱源が確認されたとの情報提供が市の方からありました。その日は、職員引率のもと集団で下校し、専科等の職員で巡回をして対応するとともに、その旨をスクリレにて保護者の皆様へお知らせしました。幸い、クマではなく、イノシシであると翌日に判断され、高御位山への入山規制も解除されました。しかし、今後イノシシやシカ、アライグマ、サル等、野生動物に遭遇する可能性はゼロではありません。子ども達には、下記の指導を継続していきますので、ご家庭でも十分注意してください。

【野生動物を見かけた場合の注意点】

- ・目を合わせない。 ・不用意に近づかない。 ・大きな声で驚かさない。 ・絶対に餌を与えない。
- ・追跡や写真撮影、長時間の観察などはしない。

【ご家庭での被害防止ポイント】

- ・農道等を通行する際は、ラジオや鈴など音の出る物を携帯し、活用しましょう。
- ・夕方から早朝までの間は、人里に出没する可能性が高くなるので、特に注意しましょう。
- ・野生動物の餌となるような、ゴミなどを屋外に放置しないようにしましょう。